

平成23年度当初予算主要事業説明

一般会計 (04) 衛生費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	H23 予算額	H22 予算額	所属
1	救急医療対策費	休日・夜間などに、救急の医療を必要とする方に、応急の診察を行う。また、平成22年に工事着工した新しい救急医療センターについて、平成23年度中に開設する。	701,031	796,106	社会福祉課
2	妊産婦・乳児健康診査費	健やかに子どもを生み育てるため、妊産婦及び乳児健康診査を医療機関に委託して行う。	339,807	319,601	保健所健康課
3	不妊治療費助成事業費	不妊に関する相談や適切な情報提供を行うとともに、体外受精・顕微授精による不妊治療を受けている夫婦に対して、医療費を助成する。 (1回15万円を限度に年度3回まで助成。)	86,309	54,059	保健所健康課
4	すこやか子育て支援事業費	「パパママセミナー」「母親教室」「赤ちゃん教室」等、妊産婦及び乳幼児等の各種健康教室・健康相談を行う。	4,323	4,365	保健所健康課
5	訪問指導事業費	健康診査後の特定保健指導対象外の有所見者、健康教室の受講者等に対して訪問指導を行い疾病の重症化を防止するとともに、健康の保持増進を図る。	1,596	1,650	保健所健康課
6	保健・医療・福祉ネットワーク事業費	保健・医療・福祉の相談及び疾病予防のための生活習慣改善指導を行う。	3,451	4,011	保健所健康課
7	健康診査事業費	心身の健康の保持・増進を図るため、健康増進法に基づき、健康診査、肝炎ウイルス検査等各種健康診査を行う。	11,088	11,976	保健所健康課
8	がん検診事業費	(1)各種がん検診(胃、肺、大腸、子宮、乳、前立腺がん)を行う。また、がんについて正しい知識の普及を図ると共に受診率の向上に努め、がん予防推進事業を行う。 (2)特定の年齢に達した女性に対し、子宮頸がん及び乳がんに関する検診手帳を送付し、がんの正しい知識の普及啓発を図るとともに、検診費用が無料になるクーポン券を送付し、女性特有のがん検診の受診促進とがんの早期発見を図る。	616,820	627,165	保健所健康課
9	健康づくり推進事業費	(1)生涯を通じての健康づくりの普及・啓発を図る。市の健康づくり運動の効果的な実施及び生活習慣病予防対策を推進するための保健計画の目標値等を設定した「富山市健康プラン21」の評価の調査等を行う。 (2)糖尿病やメタボリックシンドロームの予防・改善への第一歩として、日常、運動不足の人などが、簡単にできるウォーキングを、市全体で推進する。	4,565	3,976	保健所健康課
10	感染症事業費 (新型インフルエンザ対策費)	新型インフルエンザ発生時の市民の健康被害の拡大防止を目的に、感染防護具の整備など防疫体制の確保を図る。	45,060	1,121	保健所保健予防課
11	予防接種費 (インフルエンザ予防接種費)	インフルエンザの発生及びまん延を防止するため、65歳以上の高齢者等に対して予防接種を行う。	268,124	300,662	保健所保健予防課
12	(新規事業) 予防接種費 (子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進事業費)	予防接種部会における意見書や、国際動向、疾病の重篤性等に鑑み、子宮頸がん予防ワクチン、ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン接種を行う。	343,782		保健所保健予防課
13	(新規事業) 精神保健福祉対策事業費	社会情勢の急激な変化によるストレスなどから、心の健康問題を持つ人が年々増加していることから、精神保健福祉に関する正しい知識の普及啓発を行い、精神障害者及び家族の自立を支援するとともに、心の問題を語り合える地域づくりに努める。	2,286		保健所保健予防課

一般会計
(04) 衛生費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	H 2 3 予算額	H 2 2 予算額	所属
14	自殺予防対策事業費	富山市自殺対策推進連絡会議を設置し、保健、医療、福祉、教育などの関係機関や、企業等が連携し、市民の心の健康に関する意識を高め、総合的に自殺対策を推進する。	10,661	7,632	保健所 保健予防課
15	食品衛生監視指導費	食品衛生法に基づき、食品衛生に関する監視・指導を行い、飲食に起因する衛生上の危害の発生を防止する。	9,846	10,328	保健所 生活衛生課
16	地球温暖化対策推進事業費 (環境モデル都市推進事業費)	環境モデル都市行動計画に掲げた取組の進捗状況等についてのフォローアップを行うとともに、環境モデル都市のPRや内閣府が事務局を務める低炭素都市推進協議会の取組への参加等を行う。	3,557	3,873	環境政策課
17	地球温暖化対策推進事業費 (自転車市民共同利用システム関連事業費) (ふるさと雇用再生特別交付金事業)	利用者やステーション毎の利用頻度等の利用状況について調査するとともに、二酸化炭素削減量等の環境負荷の低減効果や、公共交通を補完する交通手段としての機能について分析を行う。	18,000	18,000	環境政策課
18	地球温暖化対策推進事業費 (チーム富山市推進事業費)	「チームとやまし」を通じて、地球温暖化防止行動の面的・質的拡大を図るとともに、温室効果ガス削減の成果を上げる。 ・チーム管理、ホームページの保守管理 ・緑のカーテン事業の実施 ・教育指定校事業の実施 など	4,696	5,273	環境政策課
19	新エネルギー推進事業費 (木質ペレット普及促進事業費)	地元の間伐材や林地残材を活用し、市内の工場で製造された木質ペレットの利用を促進するため、市所有の施設にペレットストーブを導入する。	9,800		環境政策課
20	新エネルギー推進事業費 (小水力発電導入事業費)	豊かな水資源に恵まれている中山間地域の地理的特性を活かした小水力発電施設を整備することにより、環境教育の充実やまちづくりを推進する。	342,474	150,494	環境政策課
21	新エネルギー推進事業費 (太陽光発電システム導入補助事業費)	(1)住宅用太陽光発電システム設置補助金 太陽光を利用したクリーンエネルギーの導入を促進するため、2kW以上の住宅用太陽光発電システムの設置者に対して1件あたり5万円の補助を行う。 (2)住宅用太陽光発電システム設置促進補助金 電気事業者への余剰電力供給量に応じて、3年間の補助を行う。	25,755	14,691	環境政策課
22	新エネルギー推進事業費 (省エネ設備等導入補助事業費)	今後普及が望まれる住宅用省エネ設備等の設置者に対して補助を行う。ペレットストーブについては、住宅用以外の設置に対しての補助を拡大する。 ・太陽熱利用システム、エコウィル、ペレットストーブ：1件3万円 ・エネファーム、地中熱利用システム：1件5万円	1,030	950	環境政策課
23	新エネルギー推進事業費 (木質ペレット利用推進調査事業費) (緊急雇用創出事業)	木質ペレットの原材料となる間伐材等の原木を安定的に確保するため、原木の供給可能量などの調査を行い、計画的な原材料の供給体制を確立する。	10,560	10,523	環境政策課
24	新エネルギー推進事業費 (富山太陽光発電所関連事業費)	北陸電力(株)が建設する富山太陽光発電所の隣接地において、地域住民の憩いの場となる公園の整備を行う。	93,899	166,891	環境政策課
25	新エネルギー推進事業費 (グリーン電力証書需要創出モデル事業費)	太陽光発電導入を促進するため、グリーン電力証書を用いて需要と供給を生み出し、グリーン電力証書を普及させ、その販売代金を太陽光発電システム設置の支援に充てる。	6,428	8,565	環境政策課

一般会計
(04) 衛生費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	H 2 3 予算額	H 2 2 予算額	所属
26	エコタウン推進事業費	環境にやさしい循環型のまちを目指し、省エネルギー、廃棄物のリサイクルなどによる資源循環型社会を築くため、「富山市エコタウンプラン」を推進する。	9,845	10,619	環境政策課
27	市営墓地管理費	富山霊園墓地などの市営墓地の維持管理を行うとともに、墓地区画再提供用整備、無縁墓碑移設及び無縁墳墓の確認調査等を行う。	9,917	9,640	環境保全課
28	環境保全事務費 (カラス対策事業費)	カラスの捕獲対策を講じ、生息数調査を実施してカラス対策の効果を検証する。	8,633	8,350	環境保全課
29	環境保全事務費 (自然環境保全事業費)	立山山麓地域の動植物の生態、植生を調査するとともに、乱獲、破壊を防ぐ監視パトロールを実施し、自然環境の保全を図る。	5,000	5,000	環境保全課
30	(新規事業) イタイイタイ病資料館 (仮称) 整備事業	富山県がイタイイタイ病資料館を整備するにあたり、被害流域を持つ自治体として、一定の協力費を拠出するもの。	20,000		環境保全課
31	ごみ減量化・資源化推進事業費 (生ごみリサイクル事業費)	脱焼却・脱埋立による循環型まちづくりを目指し、「燃やせるごみ」に含まれる「生ごみ」の減量化・資源化を推進するため、生ごみをバイオガス化技術により、リサイクル処理する。 また、実施対象地区に生ごみ回収専用BOXを配布し、カラスによるごみの散乱被害の防止・軽減対策を図る。	14,458	11,499	環境センター管理課
32	ごみ減量化・資源化推進事業費 (可燃ごみ固形燃料化モデル事業費)	これまで焼却処分してきた可燃ごみを『固形燃料』としてリサイクルする。 集団回収の古布について、既に固形燃料化を実施しており、処理量も安定して伸びていることから、本事業に一本化して実施する。	4,800	1,000	環境センター管理課
33	ごみ減量化・資源化推進事業費 (集団回収活動推進事業費)	再利用が可能で資源となる新聞、雑誌、段ボール、紙の容器包装、牛乳パック、布類、アルミ缶、スチール缶を自主回収する集団回収実施団体に対し、報償金を交付することにより、ごみ減量化・資源化を推進する。	67,776	75,928	環境センター管理課
34	ごみ減量化・資源化推進事業費 (事業系一般廃棄物減量化推進事業費) (緊急雇用創出事業)	事業所を対象に研修会を開催し、事業系一般廃棄物減量化の啓発を図る。	4,120	4,115	環境センター管理課
35	ごみ減量化・資源化推進事業費 (ごみ減量普及啓発事業費)	ごみの減量化や分別を徹底するための啓発活動として、出前講座の実施、小学生用副読本及び分別ポスターの作成、配布などを行い、市民の意識高揚を図る。	6,727	8,130	環境センター管理課
36	ごみ減量化・資源化推進事業費 (資源物ステーション運営事業費)	資源ごみを排出しやすい環境づくりとして、土曜・日曜・休日に開設する資源物ステーション(8か所)の運営管理を行う。	9,041	8,825	環境センター管理課
37	廃棄物分別回収推進事業費	空き缶、空きびん、ペットボトル、その他プラスチック、その他紙、古紙(新聞、雑誌、段ボール)及び古布の分別回収を推進する。 また、燃やせるごみ、燃やせないごみの収集および一般家庭ごみの収集地域について民間委託を拡大することにより、効率的な収集体制の確立を図る。	421,026	411,397	環境センター管理課
38	地域環境美化推進事業費 (ごみ集積場環境整備事業費)	地域住民の協力を得ながら、川、海岸、山及びまちをきれいにする実践活動を行い、環境美化を推進する。 また、町内会が行う固定式ごみ集積場の設置や、鳥害防止ネット・シートの購入を助成し、ごみ集積場の環境美化と衛生保持を図る。	14,190	14,208	環境センター管理課
39	地域環境美化推進事業費 (海岸環境美化推進事業費)	岩瀬浜や八重津浜などは、夏季期間の海水浴場として市民の憩いの場所であることから、砂浜のごみを機械力で除去し、清潔で安全な砂浜を維持する。	4,163	4,349	環境センター管理課

一般会計
(04) 衛生費

(単位：千円)

No.	事業名	概要	H 2 3 予算額	H 2 2 予算額	所属
40	塵芥処理維持管理費 (塵芥収集車両維持管 理事業費・塵芥収集車 両更新事業費・職員管 理費)	ごみ収集業務を円滑かつ安全に行うため、老朽化した塵 芥収集車の更新及び修繕等を計画的に行う。	115,997	132,661	環境セン ター管理課
41	環境一般管理費 (一般廃棄物(ごみ) 処理基本計画策定事 業)	一般廃棄物の処理に関し、長期的・総合的視野に立っ て、基本方針となる計画を策定する。	1,000		環境セン ター管理課